

令和8年度 根岸地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

令和8年度もハッピー根岸を中心として地域福祉を進めて行きたいと考えています。
地域の高齢化や担い手の高齢化に伴いケアプラザに求められる役割も変化してきていると感じています。地域関係機関の担い手にも新たに加わる方が多くなり、ケアプラザとして地域の活動をサポートしたいと考えています。
多くの方が地域の担い手となることとサロン等の活動が継続していけるようサポートします。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	スマホサロンを自主事業として継続し、スマホを活用した仲間づくりや散歩のどで得た情報を共有するなどの活動が行えるようにする。
☒	☐	デイサービスでどのようなボランティアが必要とされているか、またボランティアに興味を持ってくれる方が参加しやすい具体的な内容を提案するなど活躍の実感と継続したくなる場の提供・支援を行う
☒	☐	わんわんパトロールメンバーに自慢の家族＝ワンちゃんの写真をデータで頂き集いの場で披露しながら親睦を図ってもらう。その中で散歩中の子どもや高齢者の見守りについて会話を重ねていく
☐	☒	認知症の方の意思が尊重され、地域で暮らしていけるように理解を促す。介護者やご友人に認知症のある方がいらっしゃる方へ関連情報を提供するオレンジミーティングを行い、対応の仕方等を学ぶ機会の場を設ける。その後に、オレンジサロンを実施し、ピアカウンセリングができるようにする。
☐	☒	外出の機会や男性の参加も他の講座に比べて、多いので、座学だけでなく、普段から取り組めるウォーキングに特化し、講座以外でも取り組めるようにする。できれば町の行事に参加し、町の中の人と交流をはかり、普段から互いに見守れるようにする。また、高齢者の強みとして、今までの経験など活かせるように仲間同士で話しあいができるようにする。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント